

立命館経済學

第十九卷 第五号

昭和四十五年十二月

内 容

論 説

独占段階における独自の・資本制的生産様式の形成……坂 本 和 一 3
——八幡製鉄所を事例とする具体的分析——

研 究

関西地方在住の炭鉱離職者の就労と
生活状態に関する調査報告……………戸木田 嘉 久 71
川 端 久 夫

故武藤守一教授を追悼して

追悼のことば……………末 川 博 133
遺 稿……………武 藤 守 一 138
武藤守一先生を偲んで……………関弥三郎、清水貞俊、山口真三 169
武藤君との同僚としての交わりにおけるその二齣、三齣……………榑 明 秀 176
略歴・著作目録……………193

立 命 館 大 学 経 済 学 会

論説

独占段階における独自の・資本制的

生産様式と資本蓄積過程……………坂本和一

紹介

『経哲草稿』第一草稿の執筆順序……………見英

——N・I・ラービン論文の紹介——

資料

近代経済学における数学利用……………建林正喜

——その問題意識と利用方法(The Review of

Economics and Statistics, Nov. 1954) オンム

ホジウムを回顧して)——

書評

加藤佑治著『日本帝国主義下の労働政策

——全般的労働義務制の史的研究——三好正巳

発行所 立命館大学経済学会

論説

経済地理学と世界経済……………杉野 隼明

——地政学批判——

研究ノート

県民所得統計の発展と

県民所得標準方式(統)……………後藤文治

資料

社会主義のもとでの

「使用価値と価値」(一)……………芦田文夫

学界動向

ヘーゲル・コンGRES報告……………中 埜 肇

故手嶋正毅教授を追悼して

手嶋教授の人柄と学問……………後 藤 靖

手嶋教授の国家独占資本主義論……………池 上 惇

遺 稿……………手 嶋 正 毅

略歴・著作目録

共同研究室

発行所 立命館大学経済学会